

かすかべ KASUKABE 議会だより

2019(平成30)年4月30日発行
発行・埼玉県春日部市議会
編集・広報広聴委員会
<http://www.kasukabe-shigikai.jp/>

第51号



改修の進む古隅田川



平成30年4月1日現在
人 回 235,372
男 116,879
女 118,493
世帯数 105,008

シヨウブ

主な内容

- 主な議案の紹介…………… 2～3 ページ
- 審議結果…………… 4～5 ページ
- 一般質問…………… 6～15 ページ
- 今定例会傍聴状況等…………… 15 ページ
- 閉会中の委員会活動…………… 16 ページ

平成30年度一般会計予算は

711億3000万円

平成30年度 一般会計予算を可決

平成30年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ711億3千万円とするものです。

歳入の主なものでは、市民税個人・法人において、景気回復や雇用拡大、企業業績の回復などを見込み、前年度比較で合計7億4千万円の増額を見込んでいます。

歳出の各分野において、保健・医療・福祉分野では、さらなる子育て世代への支援や環境整備を計画的、段階的に進めるため、第2次子ども・子育て支援事業計画を策定するためのアンケート調査を実施します。また、病児保育事業に対応した保育所及び児童発達支援センターの複合施設を整備するため、基本設計等を実施します。また、大規模

災害発生時に備え、トリアージ訓練などの実施や災害時の医療体制の充実を図ります。また、市民の健康づくりを支援し、健康の維持増進及び生活習慣病の予防を図るため、健康づくり計画等を策定します。

生活・環境分野では、老朽化したごみ焼却施設の基幹的設備改良工事を昨年に引き続き実施します。また、消防自動車や救急自動車の計画的な更新などを行います。

都市基盤分野では、浜川戸橋の完成に向け、かけかえ工事等を実施します。また、春日部駅東口へのアクセス向上と中心市街地の活性化並びににぎわいの創出を図るため、袋陣屋線から神明通り間を整備します。また、計画的な土地利用の推進を図るため、北春日部駅周辺地区の基本設計等を実施します。

教育・文化分野では、情報

教育を推進するため、市内全小中学校にタブレットパソコンを配置します。また、庄和北部地域における義務教育学校の整備に当たり、校舎の増築及び既存校舎の改修工事等を実施します。また、放課後

における子ども達の安心安全な活動の場とするため、放課後子ども教室を新たに3校開校するものです。

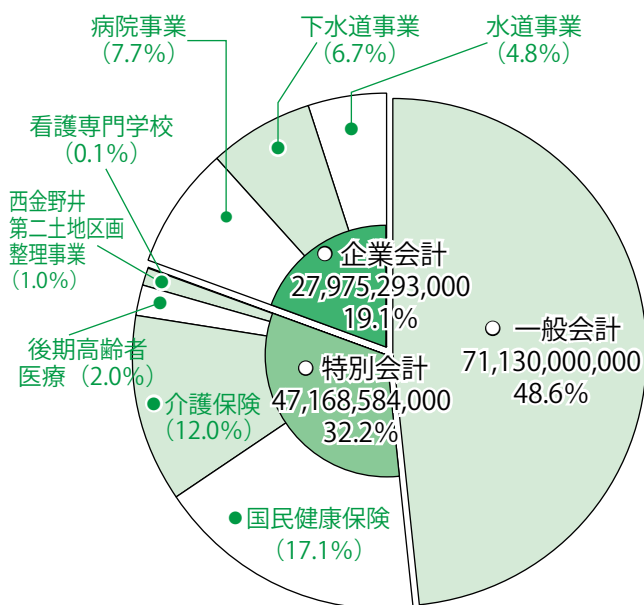
産業・経済分野では、新たな観光資源を創出するため、観光振興基本計画を策定します。

行財政分野では、統計解析システムの導入により人口動態の分析を行うなど定住促進に係る調査及び推進を図ります。また、本市の知名度を全国的に高め、イメージアップを図るため、第2次シティセールス戦略プランを推進するものです。

【賛成多数で原案可決】

平成30年度 会計別予算

当初予算額 1462億7387万7000円



区分	予算額	前年度増減率
一般会計	711億3000万0000円	1.1
特別会計	国民健康保険	249億8965万2000円 △ 22.8
	介護保険	175億8677万1000円 0.7
	後期高齢者医療	29億2258万5000円 12.1
	西金野井第二土地区画整理事業	15億1805万9000円 300.5
	看護専門学校	1億5151万7000円 △ 1.9
企業会計	病院事業	112億427万1000円 6.2
	下水道事業	98億1027万5000円 1.1
	水道事業	69億6074万7000円 3.4
総額	1462億7387万7000円	△ 2.7

※前年度増減率は、平成29年度当初予算との比較 (単位: %)

※計数については、それぞれ四捨五入しているため、合計で一致しないものがあります。

修正案

修正案では、18億1562万1千円を増額し、歳入歳出をそれぞれ総額729億4562万1千円とするものです。

修正案の歳入では、公民館の使用料を無料に戻します。

次に、財政調整基金繰入金を増額し、今回の予算修正に伴って不足する財源を補います。

次に、繰越金はやや少なめに見積もって15億円を計上します。

次に、雑入を減額し庄和地域の給食費を無料化します。

歳出では、長寿記念事業として、77歳の方へ1万円を贈呈します。

次に、値上げを行わないために、介護保険特別会計および国民健康保険特別会計への繰り出し金をそれぞれ増額します。

次に、市内経済の活性化を図るため、住宅リフォーム助成事業を創設します。

次に、春日部地域の給食費を無料化します。

最後に、市民プール建設に向けて調査設計費を計上します。

【賛成少数で否決】

討論

人口流出に歯止めを掛け経済も財政も立て直す
修正案に賛成（日本共産党）

市民にとって一番身近な市政は、国の悪政の防波堤となつて市民の命と暮らしを守り、福祉の増進、地域経済の活性化と子育て支援で、まことの活気を取り戻すことが、強く求められています。

最大の課題は、人口減少に歯止めをかけることです。市の人口は平成13年のピーク時から約8700人、平成17年の合併時から約6500人も減少しています。特に減少が著しいのは30歳から39歳の子育て世代で、この5年間で6400人も減少しており、深刻な状況です。その要因は、合併後に行われてきた公民館の有料化、国保税や保育料、下水道料金の値上げ、敬老祝金や福祉タクシー券、燃料券、私立幼稚園就園奨励費の縮小や削減、市民プールの廃止など、さまざまな市民への負担増とサービスの低下です。

平成30年度予算は総額711億円で、過去最大規模の予算となっていますが、市が今

重視して取り組まなければならない課題に前向きな予算となつていません。

修正案では、子育て世代への経済的支援にとどまらず、教育の一環である給食を食育として充実させる抜本的な提案となる学校給食費の無料化。

一般会計からの繰り入れによる国保税・介護保険料の値上げ中止と、国保税の1人1万円引き下げ。長寿記念事業として、日本の平和と繁栄にご尽力いただいた77歳の方への敬老祝金の復活。地域活動の拠点である公民館の使用料無料化。わずかな補助金で大きな経済効果をもたらす住宅リフォーム助成制度の創設。子育て環境の整備でもあり、高齢者の健康づくりにもつながる市民プールの建設などが提案されています。また、財源は繰越金と、財政調整基金の一部を取り崩して補います。

これらの修正案の施策を実施することにより、若い世代の人口流出に歯止めがかかり、人口増に転じるきっかけとなります。さらに、循環型の地域経済の活性化でまちの活気を取り戻し、税収を増加させ、経済も財政も立て直す提案となつてのことから、原案に

反対し、修正案に賛成します。しっかりと将来を見据え、選択と集中による予算配分がされた原案に賛成（新政の会）

最初に、原案の一般会計予算は、第2次総合振興計画における重点プロジェクトや、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた事業を中心に、しっかりと将来を見据え、選択と集中による予算配分がなされたことは評価できるものと考えます。

原案の歳出における子育て・教育分野では、子育て世代包括支援センターの開設は、子育ての悩みを抱える家庭には大変心強い事業だと期待します。また、複合型子育て支援施設整備事業は、子育て世代の多様なニーズへの対応に寄与するものと考えます。

福祉・保健・医療分野では、いつ起こるかかわからない大規模災害に備え、トリアージ訓練や救護用薬品等の備蓄・管理委託など、災害時の医療体制の充実が図られることに期待します。

観光産業経済分野では、新たな観光振興基本計画の策定とインバウンド受け入れ態勢の強化で、地域経済活性化を

期待します。また、老朽化した農業用施設の整備補修等は、経営基盤の確立や生産性向上に寄与するものと考えます。

都市基盤分野では、豊春駅東口の駅前広場整備は、駅周辺地域の活性化を期待します。また、北春日部駅周辺地区の土地区画整理事業の調査が進められることは評価します。

行財政分野では、ターゲットを絞った戦略的な情報発信を実施することで、知名度とイメージアップが図られ、さらに人口流入の促進につながるものと考えます。

以上、原案は目指すべき将来像の実現に向けて、総合振興計画を着実に推進するため、貴重な財源を効率的・効果的に活用し、バランスの取れた予算であると評価します。

次に、修正案は、歳入減少と歳出拡大による財源不足を埋める確かな財源が示されておらず、中長期的な視点を欠いた持続可能性に乏しい予算案であるため、市民の理解は得られないものと考えます。

今後も健全かつ持続可能な財政運営を維持し、総合振興計画に掲げる将来像の実現に向け、各施策の着実な推進を要望し、原案に賛成します。

3月定例会 審議結果

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議案名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 進 党	無 所 属
議案第 1 号	職員の自己啓発等休業に関する条例の制定 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 2 号	債権管理条例の制定 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 3 号	地域福祉計画審議会条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 4 号	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 5 号	観光振興審議会条例の制定 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 6 号	行政組織の改正に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 7 号	個人情報保護条例及び情報公開条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 8 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 (厚生福祉・建設・教育環境)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 9 号	職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 10 号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 11 号	特別職の給与に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正 (総務)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 12 号	国民健康保険保険給付費支払基金条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 13 号	手数料条例の一部改正 (総務・建設・教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 14 号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 15 号	後期高齢者医療に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 16 号	介護保険条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 17 号	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 18 号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 19 号	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 20 号	重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 21 号	国民健康保険条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 22 号	国民健康保険税条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 23 号	市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 24 号	都市公園条例の一部改正 (建設)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 25 号	緑の保全と緑化の推進に関する条例の一部改正 (建設)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 26 号	市立学校設置条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 27 号	放課後児童クラブ条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 28 号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 29 号	埼玉県市町村総合事務組合規約の変更 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 30 号	旧商工振興センター解体工事請負契約の締結 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 31 号	市道路線の認定 (建設)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 32 号	市道路線の廃止 (建設)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 33 号	平成29年度一般会計補正予算 (第5号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 34 号	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算 (第3号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 35 号	平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第3号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 36 号	平成29年度介護保険特別会計補正予算 (第3号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 37 号	平成29年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計補正予算 (第3号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○		○

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 進 党	無 所 属
議案第 38 号	平成29年度市立看護専門学校特別会計補正予算 (第 3 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 39 号	平成29年度水道事業会計補正予算(第 2 号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 40 号	平成29年度病院事業会計補正予算(第 2 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 41 号	平成29年度下水道事業会計補正予算(第 2 号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 42 号	平成30年度一般会計予算 (各委員会)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 43 号	平成30年度国民健康保険特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 44 号	平成30年度後期高齢者医療特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 45 号	平成30年度介護保険特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 46 号	平成30年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計予算 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 47 号	平成30年度市立看護専門学校特別会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 48 号	平成30年度水道事業会計予算 (建 設)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 49 号	平成30年度病院事業会計予算 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議案第 50 号	平成30年度下水道事業会計予算 (建 設)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 51 号	教育委員会教育長の任命につき同意を求める (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	×
議案第 52 号	副市長定数条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 53 号	平成29年度一般会計補正予算(第 6 号) (総 務)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 54 号	平成30年度一般会計補正予算(第 1 号) (総 務)	原案可決	○	○	○	×	○		○
議案第 55 号	副市長の選任につき同意を求める [種村 隆久 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	×	○		○

諮 問

(○:賛成 ×:反対)

諮問番号	諮 問 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 進 党	無 所 属
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める [関根 一正 氏] (付託省略)	推薦に賛成	○	○	○	○	○	○	○

請 願

(○:賛成 ×:反対 -:退席)

請願番号	請 願 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 進 党	無 所 属
請願第 1 号	憲法第九条の改定を行わないよう、意見書を国に提出することを求めるについての請願 (総 務)	不 採 択	×	× ₋₁	×	○	×		×
請願第 2 号	国民健康保険税の引き下げを求める請願 (厚生福祉)	不 採 択	×	×	×	○	○		×
請願第 3 号	奨学援助の入学準備金の事前支給を求める請願 (教育環境)	採 択	○	○	○	○	○		○

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対 -:退席)

議案番号	議員提出議案名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	新 風 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	民 進 党	無 所 属
議第 1 号議案	議会委員会条例の一部改正 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議第 2 号議案	洪水回避等を目的とした流量確保のための中小河川の河道掘削の予算の確保を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議第 3 号議案	生活保護基準の引き下げに反対する意見書 (付託省略)	否 決	×	○	×	○	○		×
議第 4 号議案	相次ぐ米軍機の事故等の原因究明と飛行中止を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	× ₋₁	○	○	×		×
議第 5 号議案	「森友学園」疑惑の徹底解明を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	○	×	○	○		○ ₁ × ₁
議第 6 号議案	「働き方改革」関連法案の提出をやめるよう求める意見書 (付託省略)	否 決	×	× ₋₁	×	○	○		○ ₁ × ₁
議第 7 号議案	春日部市歯科口腔保健の推進に関する条例 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○		○
議第 8 号議案	人間ドック補助の再開を求める決議 (付託省略)	原案可決	×	○	○	○	○		×

※民進党の空欄は、会期中に無所属へ異動があったためです。